

2018年8月23日

報道関係者・刊行物編集者各位



(公財) 山階鳥類研究所
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山115
電話：04-7182-1101 FAX：04-7182-1106
<http://www.yamashina.or.jp>



第28回鳥学講座 開催のお知らせ

(公財) 山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館では、ジャパン・バード・フェスティバル2018(11月3日(土)・4日(日)、我孫子市内)にあわせ、下記のとおり「第28回 鳥学講座」を開催します。貴媒体の紙面・番組でご紹介いただけますようお願いいたします。

「スズメ研究のスズメ」

講師：三上修(みかみ・おさむ) 北海道教育大学函館校 准教授

日時：2018(平成30)年11月3日(土・祝) 午後13時30分～15時00分
(開場 13時00分)

場所：アビスタ(我孫子市生涯学習センター) 1Fホール(定員：120名)
千葉県我孫子市若松26-4

会場までの交通：JR常磐線 我孫子駅南口から「アビスタ・市役所経由」のバス
でアビスタ前下車すぐ。

参加費：無料(事前の申込みは要りません。先着順)

主催・問い合わせ：我孫子市鳥の博物館(電話04-7185-2212)、

(公財)山階鳥類研究所(広報担当 電話04-7182-1101)

バードウォッチングをしない人でも知っている身近な鳥、スズメですが、知っていそうで知らないことがたくさんある鳥でもあります。そもそもどんなところに住んでいるのでしょうか？その一年は？その一生は？最近、スズメが減っていると言われていますが本当なんでしょうか？減っているとしてその原因は何なのでしょう？また、人の文化とスズメはどのように関わっているのでしょうか。スズメについて「スズメの謎 - 身近な野鳥が減っている!？」や「スズメ - つかず・はなれず・二千年」という一般向けの著書もある、スズメ研究者の三上修さんに紹介していただきます。

2018年8月23日

報道関係者・刊行物編集者各位

鳥学講座は「ジャパン・バード・フェスティバル2018」（11月3日（土・祝）、11月4日（日））にあわせて開催します

鳥学講座 （公財）山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館が年に1回開催する講演会で、最前線で活動する研究者に研究内容を一般向けにわかりやすく紹介してもらうものです。1992（平成4）年の第1回から、今年で28回目を数えます。2001（平成13）年にはジャパン・バード・フェスティバル（JBF）が始まり、その年（第11回）からはJBFにあわせて開催しています。

ジャパン・バード・フェスティバル （公財）山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館の地元、我孫子市で年に1回開催される鳥と環境保護のお祭りで、今回で18回目を迎えました。我孫子市、我孫子市教育委員会、（公財）山階鳥類研究所、日本鳥類保護連盟ほか、NPO、団体、企業等が参加する実行委員会（実行委員長：奥野卓司・山階鳥類研究所所長）が主催しています。

【参考リンク】

ジャパン・バード・フェスティバル <http://www.birdfesta.net>

（公財）山階鳥類研究所 <http://www.yamashina.or.jp/>

我孫子市鳥の博物館 <http://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/index.html>

この件についてのお問い合わせ先

（公財）山階鳥類研究所
広報コミュニケーションディレクター
平岡 考
tel: 04-7182-1101
e-mail: koho@yamashina.or.jp